

旭山動物園の「ちんぱんじー館」、報道陣に公開…オープンは5日

北海道旭川市の旭山動物園(小菅正夫園長)に、今月5日オープンする新施設「ちんぱんじー館」が31日、報道関係者に公開された。

屋内の寝室や冬場の展示場のほか、野外スペース「ちんぱんじーの森」には高さ約12メートルの模造樹木やロープ、人工の小川などを設置した。中でもL字形に渡された高さ約5メートル、延長20メートルの亚克力製空中トンネル「スカイブリッジ」は、来園者が上へ下へと動き回るチンパンジーを間近に観察できる。動物本来の生態を見せる同園9か所目の行動展示施設で、約6億2600万円をかけて建設された。

この日も9頭のチンパンジーが興味津々に空中トンネルをたたいたり、ヤナギの葉を食べながら寝そべったりする姿を見せた。副園長の坂東元さん(45)は「一頭一頭が顔も性格も違うチンパンジーをより近くで見たい」と話していた。



スカイブリッジから見たチンパンジー。入園者が観察されているような感覚だ